



2016年8月23日
オルソクリニック銀座

報道関係各位

あれ？言われてみれば5年前に比べると何かが違う

【新設】「男性更年期障害専門外来」

～気付かれにくい男性更年期障害～

ナチュラルホルモン補充療法をメインとして最先端のアンチエイジング、予防医療に特化した医療を提供しているオルソクリニック銀座(医療法人社団オルソ・マキシマス/理事長:藤森徹也 所在地:東京都中央区)は、「男性更年期障害専門外来」を新設しました。

■うつ病の症状にも似ている男性更年期障害

男性は25歳をピークに男性ホルモンが徐々に低下し、50歳くらいで約1/2まで減少します。

男性ホルモンである「テストステロン」は主に副腎や精巣などから分泌される男性ホルモンの一つです。筋肉増強や精神的に前向きにしてくれる「男性の活力の源」です。

そのためテストステロンが加齢やストレスで減少すると

- ・眠れない
- ・疲れが取れない
- ・理由なく不安になったり、イライラしたりする
- ・性欲が減退する

といった症状が引き起こされます。

血液検査でホルモンレベルを調べれば分かりますが、自覚症状だけで判断しにくいこともあるため、病院巡りをしたけれども異常は見つからないという方もいます。

男性にも更年期障害があるということがまだあまり知られていないため、病院選びに迷われる方もいらっしゃいます。そんな男性の方々が早めに受診して治療を行い、元気を取り戻していただけるよう、当院では男性更年期障害専門外来を立ち上げました。



■ナチュラルホルモン補充療法で副作用もなく、つらい症状が改善

当院ではホルモン検査を行い、不足している男性ホルモンを「クリーム」「ペレット(埋込方式)」で補充します。(検査結果をもとに、他に不足しているホルモンがあれば、そちらも補充します。)

テストステロンを補充することで筋力や持久力、運動能力がアップし、治癒力も、筋肉量も骨密度も性欲や性機能も向上させます。さらに、心血管疾患、高血圧、糖尿病等の生活習慣病の予防や集中力・決断力が良好になります。精神的に前向きにする働きもあるため、気力・意欲を向上させたりうつ症状を改善することも分かっています。



ホルモンバランスのくずれ・低下により引き起こされる 男性更年期障害の症状

身体の症状



- 疲れが取れない
- 筋肉量が減ってきた
- 頻尿
- 寝つきが悪い
- ほてり・発汗
- お腹周りに脂肪がついてきた
- 動悸や息切れが多くなった

精神の症状



- やる気が起きない
- 集中力が続かない
- 理由なく不安になる
- 理由なくイライラする
- 趣味が楽しくなくなった
- 仕事でのミスや物忘れが増えた
- 食欲がなくなった

性の症状



- 朝勃ちの回数が減った
- 性欲が低下した
- 最後まで勃起を維持しにくい
- 女性に対して興味がわかなくなった



【治療の流れ】

- ① 診察と検査で個々の患者様のホルモンの現状を確認し、治療の対象になるかを判断します。
- ② ホルモン薬経口、クリーム塗布、埋め込み型ペレット療法を組み合わせ治療を開始します。
- ③ ホルモンレベルが安定するまで毎月検査を行い、ホルモン薬の処方も調整します。
- ④ ホルモンレベルが安定したら半年毎に検査を行います。

【ナチュラルホルモン補充療法概要】

価格：① ナチュラルホルモン補充療法総合検査45,000円(税別)

② 初年度諸経費 65,000円(税別)

*①②はナチュラルホルモン補充・ペレット療法ご希望の方は必須

③ ナチュラルホルモンペレット療法/施術代+ペレット代
男性140,000円～(税別) 女性100,000円～(税別)

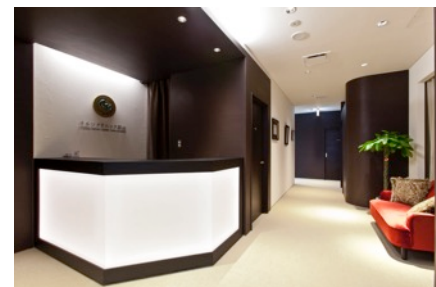
*診察代(別途料金)

*結果に応じてホルモン薬が処方されます(別途料金)



【クリニック概要】

クリニック名 : オルソクリニック銀座
所在地 : 東京都中央区銀座2-5-4 ファサード銀座3階
ホームページ : <http://oc-ginza.com>
代表 : 院長 藤森徹也
設立 : 平成23年11月



＜本件に関するお問い合わせ先＞
医療法人社団オルソ・マキシマス オルソクリニック銀座
広報室 瀧島 安寿沙
電話:03-6228-6644 FAX:03-6228-7699
E-mail:a.takishima@oc-ginza.com